

ユースと進めるSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



～高校生が考える SDGs、各分野の専門家との対話を通じて持続可能な社会を考える～

参加対象 →SDGs・ESD に関心のある生徒・学生、教員、NPO、企業、行政の方など

国連が 2015 年に定めた「持続可能な開発目標 (SDGs)」は、世界の様々な課題に対して 17 の目標を設定し、2030 年までに解決することを目指すものです。また文部科学省が定める学習指導要領が改訂され、高校の「総合的な探究の時間」において、SDGs を題材に取り組む学校も増えてきました。

当センターでは、中高生が SDGs について調べ、アクションを行う“SDGs 文化祭”の開催に協力していますが、その取り組みの中から 3 つをご紹介しますとともに、その分野で活躍する専門家をゲストに招き、それぞれの取り組みについて、その意義を掘り下げます。未来の担い手であり当事者であるユース世代が SDGs をどのように捉え、どのような社会変容を目指そうと考えるのか、大人世代がどのようにしてユースと共に持続可能な社会を作るのかを考える場です。

特に高校の教員・生徒の皆さんには、探求で SDGs をテーマに活動される際に、参考になると思います。多くの方のご参加を、心よりお待ちしております。

令和 3 年 1 月 24 日(日)

13:00～17:00 交流会 17:15～18:15

@オンライン (zoom)

SDGs を絵本で“伝える”チーム × 上田 壮一 氏

(一般社団法人 Think the Earth 理事)

国内の外国人支援チーム × 大野 覚 氏

(認定NPO法人 茨城NPOセンター・コモンズ 常務理事 兼 事務局長)

エコファッションチーム × 植月 友美 氏

(Enter the E 株式会社 代表取締役社長)

定員：オンライン 100 名 (参加費無料・要申込) ※お申込み頂いた方に、参加 URL をお送りします

■プログラム

13:00	挨拶	環境省関東地方環境事務所 環境対策課課長	
13:03	趣旨説明	関東地方 ESD 活動支援センターの活動ご紹介／ESD に関する情報	
13:20	SDGs 文化祭の狙いと成果	(一社) ESD TOKYO 共同代表理事 佐藤駿介氏 (私立高校教諭)	
13:40	ユースが考える SDGs	令和 2 年度の SDGs 文化祭で、高校生が実施した取り組みを紹介し、各分野の実践者からコメントを頂きます。	
	○SDGs を絵本で“伝える”チーム	SDGs はまだまだ認知度が低く、もっと多くの人に SDGs を知って欲しい 実践コメンテーター：上田 壮一 氏 (一般社団法人 Think the Earth 理事)	
	○国内の外国人支援チーム	日本住む外国の方に、教育・防災・ごみ分別に役立つ情報を提供したい 実践コメンテーター：大野 寛 氏 (認定NPO法人 茨城 NPO センター・コモンズ 常務理事 兼 事務局長)	
	○エコファッションチーム	衣料品の大量生産・大量廃棄を減らすために、古着の利用を促進したい 実践コメンテーター：植月 友美 氏 (Enter the E 株式会社 代表取締役社長)	
14:50	休憩		
15:00	分科会	ユースと考える SDGs ユースがどのような思いで取り組みを進めたのかを、実践者とのトークセッションで深堀りします。 いずれか一つを選んで、ご参加ください。	
		SDGs を絵本で“伝える”チーム	国内の外国人支援チーム
			エコファッションチーム
16:00	移動・休憩		
16:10	全体報告	分科会での議論を全体で共有します。	
17:00	終了		

※17:15～18:15 オンライン交流会を開催します。



SDGs とは、国連が 2015 年に採択した「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称です。持続可能な世界を実現するための 17 のゴール・169 のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。SDGs は発展途上国のみならず、先進国も含めた全世界で取り組む普遍的なものであり、日本でも多くの行政、企業、一般市民でも積極的に取り組みが行われています。

SDGs 文化祭とは、令和元年度から実施する、SDGs に興味があっても周囲に仲間がいない生徒や、関心があっても学ぶ機会が与えられていない生徒が集い、SDGs について学び・実践し、発表する取り組みです。学校や学年を越えて、共通のテーマで探求・実践を進め、違う世代との交流を通して、「自分は SDGs について何ができるのか」を深く考える取り組みです。

ご参加方法

本行事は、完全オンラインで開催しますので、ご参加にあたっては、パソコン、スマートフォンなどの通信環境が必要となります。下記のホームページの「お申込みフォーム」よりお申込みください。後日、ご参加のための URL をお送りします。

【参考】オンラインのミーティングには、1 GB/1 時間程度の通信量が発生します。

■お申込先 https://kanto.esdcenter.jp/kanto-esd_rf2020/

【お問い合わせ先】

関東地方 ESD 活動支援センター 担当：伊藤、新木、島田
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山 B 1 F
TEL : 03-6427-7975 FAX : 03-6427-7976
kanto@kanto-esdcenter.jp <https://kanto.esdcenter.jp>

